

サクランボ特報 No1

平成 27 年 3 月 13 日

J A 中野市営農センター

J A 中野市サクランボ部会

冬季間の -10°C 以下は、17 回（前年 25 回）を記録しておりますが、積雪が多いため樹体への影響が心配されます。防寒対策のワラ等は 3 月 20 日程度を目安に外しましょう。

現状、発芽は平年並みかやや早めと予想されますが、今後の気象状況によっては、大きく変動しますので園の生育状況を確認して適期作業と防除に努めましょう。

（平岡地区）

佐藤錦	平年	H21	H22	H23	H24	H25	H26
発芽日	4/5	4/3	4/3	4/12	4/10	4/2	4/5

（H27 予想 4 月 1 日頃？）

＊発芽前の防除

◎他の園地や隣接するハウスのビニールにかからないようにする。

散布時期：発芽前（3 月下旬）

散布薬剤 水 90ℓ
 展着剤 10ml
 石灰硫黄合剤 10ℓ

散布日	月	日
散布量	ℓ	

対象病虫害：（胴枯病）、カイガラムシ類

散布量：10a 当り 300ℓ

＊カイガラムシ類の発生が多い場合は、スプレーオイル30倍
 （発芽前）を単用散布する。

＊胴枯病の枝は切り取り焼却する。部分的な患部は削り取り・バッチレート・トップジンMペーストを塗布する。

＊コスカシバの発生が多い園地は、ラビキラー乳剤200倍（発芽前、1 回）を地際部に散布する。（合剤とは混用しない）